

「復興支援・住宅エコポイント」及び「住宅エコポイント」関連資料

日本ロックウール株式会社

復興支援・住宅エコポイント

平成24年5月1日より復興支援・住宅エコポイントは予約制度を導入します。

「復興支援・住宅エコポイント制度」は平成23年10月21日に閣議決定され、国土交通省・環境省の2省合同事業、経済産業省協力の事業として実施されるものです。

	対象期間	工事内容	発行されるポイント数	申請期限	
エコ住宅の新築	建築着工 平成23年10月21日～平成24年10月31日	(1)～(2)に該当する新築住宅 (1)省エネ法のトップランナー基準相当の住宅 (2)省エネ基準(H11年基準)を満たす木造住宅 (3)(1)～(2)に併せて太陽熱利用システムの設置 ※太陽熱利用システムはエコポイント事務局に登録されたものに限る。	被災地 1戸あたり300,000ポイント その他の地域 1戸あたり50,000ポイント	一戸建ての住宅	平成25年4月30日まで
				共同住宅	平成25年10月31日まで (但し、11階建て以上のもは平成26年10月31日)
エコリフォーム	工事着手 平成23年11月21日～平成24年10月31日	(1)A又はBの改修工事およびA又はBと併せた改修工事 A窓の断熱改修 B外壁、屋根・天井又は床の断熱改修 (2)(1)と併せたC～Hの工事 Cバリアフリー改修 D太陽熱利用システムの設置E節水型トイレの設置 F高断熱浴槽の設置 Gリフォーム瑕疵保険への加入 H耐震改修	1戸あたりの 上限 300,000ポイント 耐震改修を行った場合は一戸あたり300,000ポイントとは別に150,000ポイントを加算 ※復興支援住宅エコポイントの発行上限には過去に発行された住宅エコポイントを含みます。 ※エコ住宅の新築でポイントを取得した住宅はエコリフォームの申請を行う事はできません。	一戸建ての住宅・共同住宅	平成25年1月31日まで
				共同住宅で耐震改修を行うもの	平成25年10月31日まで (但し、11階建て以上のもは平成26年10月31日)

「住宅エコポイント」制度とは

「住宅エコポイント制度」は、平成21年12月8日に閣議決定され、国土交通省、経済産業省、環境省の三省合同事業として実施されたものです。
 ポイントが発行される工事の対象期間は終了しました。

	対象期間	工事内容	発行されるポイント数	申請期限												
エコ住宅の新築	建築着工 平成21年12月8日～平成23年7月31日	(1)～(2)に該当する新築住宅 (1)省エネ法のトップランナー基準相当の住宅 (2)省エネ基準(H11年基準)を満たす木造住宅 (3)(1)～(2)に併せて太陽熱利用システムの設置 ※太陽熱利用システムはエコポイント事務局に登録されたものに限り。	1戸あたり 300,000ポイント	一戸建ての住宅	平成24年6月30日まで											
				共同住宅等	平成24年12月31日まで(但し、11階建て以上のものは平成25年12月31日まで)											
エコリフォーム	工事着手 平成22年1月1日～平成23年7月31日	(1)A又はBの改修工事およびA又はBと併せた改修工事 A窓の断熱改修 B外壁、屋根・天井又は床の断熱改修 (2)(1)と併せたC～Hの工事 Cバリアフリー改修 D太陽熱利用システムの設置E節水型トイレの設置 F高断熱浴槽の設置 Gリフォーム瑕疵保険への加入 H耐震改修 ■右表に示す最低使用量以上の断熱材を使用 ※注して断熱改修を行う場合に適用されます。 (注:サンマットを使用した場合)	■1戸建て住宅の断熱改修の場合 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>最低使用量</th> <th>ポイント数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>外壁</td> <td>6.0m³</td> <td>100,000ポイント</td> </tr> <tr> <td>屋根・天井</td> <td>6.0m³</td> <td>30,000ポイント</td> </tr> <tr> <td>床</td> <td>3.0m³</td> <td>50,000ポイント</td> </tr> </tbody> </table> 注)窓の改修、バリアフリー改修とあわせて1戸あたり300,000ポイントが上限です。詳細は住宅エコポイント事務局のホームページで御確認下さい。		最低使用量	ポイント数	外壁	6.0m ³	100,000ポイント	屋根・天井	6.0m ³	30,000ポイント	床	3.0m ³	50,000ポイント	平成24年3月31日まで
	最低使用量	ポイント数														
外壁	6.0m ³	100,000ポイント														
屋根・天井	6.0m ³	30,000ポイント														
床	3.0m ³	50,000ポイント														

「住宅エコポイント」対象登録商品

製品名	登録製品型番	サイズ(mm)		梱包入数		JIS規格	熱伝導率 W/mK 平均温度 25℃	熱抵抗 値 (R) m ² · K/W
		厚さ	幅×長さ	枚	坪			
サンマツ 55	1NRWM0550001 (イチ イヌ アール タブリュ イム ゼロ ゴ ゴ ゼロ ゼロ ゼロ イチ)	55	425×1,360	21	約 4.0	JIS A 9521 住宅用 人造鉱物 繊維 断熱材	0.038以下	1.4
サンマツ 75	1NRWM0750001 (イチ イヌ アール タブリュ イム ゼロ ナナ ゴ ゼロ ゼロ ゼロ イチ)	75		16	約 3.0			2.0
サンマツ 90	1NRWM0900001 (イチ イヌ アール タブリュ イム ゼロ キュウ ゼロ ゼロ ゼロ ゼロ イチ)	90		13	約 2.5			2.3
サンマツ 100	1NRWM1000001 (イチ イヌ アール タブリュ イム イチ ゼロ ゼロ ゼロ ゼロ ゼロ イチ)	100		11	約 2.0			2.6
サンマツ 55S	1NRWM0550002 (イチ イヌ アール タブリュ イム ゼロ ゴ ゴ ゼロ ゼロ ゼロ ニ)	55	425×1,180	21	約 3.5	1.4		
サンマツ 90S	1NRWM0900002 (イチ イヌ アール タブリュ イム ゼロ キュウ ゼロ ゼロ ゼロ ゼロ ニ)	90		13	約 2.2	2.3		
サンマツ M55	1NRWM0550003 (イチ イヌ アール タブリュ イム ゼロ キュウ ゼロ ゼロ ゼロ ゼロ ニ)	55	470×1,360	19	約 4.0	1.4		
サンマツ M75	1NRWM0750003 (イチ イヌ アール タブリュ イム ゼロ ナナ ゴ ゼロ ゼロ ゼロ サン)	75		15	約 3.0	2.0		
サンマツ M90	1NRWM0900003 (イチ イヌ アール タブリュ イム ゼロ キュウ ゼロ ゼロ ゼロ ゼロ サン)	90		12	約 2.5	2.3		
サンマツ M100	1NRWM1000003 (イチ イヌ アール タブリュ イム ゼロ キュウ ゼロ ゼロ ゼロ ゼロ サン)	100		10	約 2.0	2.6		
サンマツ U257	1NRWM0420004 (イチ イヌ アール タブリュ イム ゼロ ヨンニ ゼロ ゼロ ゼロ ヨン)	42	257×1,820	12	約 2.0	1.1		
エスプローウールⅡ (天井施工) 密度30kg/m ³	1NRWS015000C (イチ イヌ アール タブリュ イス ゼロ イチ ゴ ゼロ ゼロ ゼロ シー)	プラスチック梱包 15kg				JISA 9523 吹込み用 繊維質断 熱材	-	-
エスプローウールⅡ (壁・床・屋根施工) 標準密度65kg/m ³	1NRWS015000W (イチ イヌ アール タブリュ イス ゼロ イチ ゴ ゼロ ゼロ ゼロ タブリュ)							

注意)エスプローウールⅡは、天井に施工した場合と、壁・屋根・床に施工した場合では同じ製品でも製品型番が異なります。

申請に必要な使用量

ご注意

- ・あくまで「断熱」についての対処方法を記載しております。
- ・特例をのぞき、他に国からの補助を受けている住宅について、重複しての申請をすることはできません。

■エコ住宅の新築

1. 一般仕様

木造住宅(Ⅱ～Ⅴ地域)、又は枠組住宅(Ⅱ～Ⅴ地域)の場合

部位	基準熱抵抗 (m^2K/W)		厚み (mm)	サンマットでの対処方法
屋根	4.6		180	サンマット厚さ90mm(R2.3) + サンマット厚さ90mm(R2.3)
天井	4.0		155	サンマット厚さ100mm(R2.6) + サンマット厚さ55mm(R1.4)
壁	木造住宅	2.2	90	サンマット厚さ90mm(R2.3)
	枠組住宅	2.3		

2. トレードオフ規定仕様

木造住宅(Ⅲ～Ⅴ地域)、又は枠組住宅(Ⅲ～Ⅴ地域)の場合

※開口部の熱貫流率を基準値以下とした場合、あるいは開口部の建具仕様をワンランクアップの地域仕様とした場合、「Ⅲ地域以南」で適用可能です。

部位	基準熱抵抗 (m^2K/W)		厚み (mm)	サンマットでの対処方法
屋根	2.3		90	サンマット厚さ90mm(R2.3)
天井	2.0		90	サンマット厚さ90mm(R2.3)

■参考■

特に木造住宅においては、天井に所定の断熱材厚さの施工が難しい場合、外壁や開口部の断熱性能を高めることで、当該天井の断熱厚さを減らすことができます。(但し、減らすことができる熱抵抗値は、基準値の1/2が上限です。)サンマットの厚さは、基準となる熱抵抗値に基づき、個別に計算によって求める必要があります。

申請に必要な使用量

ご注意

- ・あくまで「断熱」についての対処方法を記載しております。
- ・特例をのぞき、他に国からの補助を受けている住宅について、重複しての申請をすることはできません。

■エコリフォーム

下に示す最低使用量以上の断熱材を使用して、断熱改修を行う場合に適用されます。
サンマットの使用面積・エスブローウールⅡの使用体積は一例です。

	外壁	屋根・天井	床
一戸建ての住宅	6m ³	6m ³	3m ³
	サンマット厚さ90mm 約116m ² 以上 エスブローウールⅡ 約 26袋以上	【屋根】サンマット厚さ90mm×2層 約58m ² 以上 エスブローウールⅡ 約26袋以上 【天井】サンマット厚さ100mm+サンマット厚さ55mm 約68m ² 以上 エスブローウールⅡ 約12袋以上	サンマット厚さ90mm 約58m ² 以上 エスブローウールⅡ 約13袋以上
共同住宅等	1.7m ³	4m ³	2.5m ³
	サンマット厚さ90mm 約19m ² 以上 エスブローウールⅡ 約 8袋以上	【屋根】サンマット厚さ90mm×2層 約39m ² 以上 エスブローウールⅡ 約18袋以上 【天井】サンマット厚さ100mm+サンマット厚さ55mm 約46m ² 以上 エスブローウールⅡ 約8袋以上	サンマット厚さ90mm 約48m ² 以上 エスブローウールⅡ 約18袋以上